

感染再拡大防止のお願い

本道を対象としたまん延防止等重点措置は終了しましたが、道内では依然多くの新規感染者が確認され、特に若い世代の割合が高くなっています。

また、年度末・年度始めは、就職や卒業・進学等に伴う人の移動や会食機会が増加するなど、感染リスクが高まることから、これからも十分な注意が必要です。

感染力の強いオミクロン株の特徴を念頭におき、感染リスクの高まる場面や感染が広がっている場所における感染防止行動の徹底をお願いします。

○日常生活での注意点

「3つの密（密閉・密集・密接）」の回避や「人と人との距離の確保」、「マスクの着用（不織布を推奨）」「手洗いなどの手指消毒」をはじめとした基本的な感染防止行動を実践しましょう。

○体調の変化や感染に不安を感じたときは

発熱等の症状がある場合は、外出や移動を控え、かかりつけ医や診療・検査医療機関への受診や、北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター(Tel0120-501-507)へご相談ください。

道では、感染の不安がある方などを対象に、無料で検査を実施しています。ワクチン接種の有無にかかわらず、無症状の方であっても受けることができますので、不安を感じる方は検査を受けましょう。

○外出のときは

混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出・移動はできるだけ避け、普段会わない方や重症化リスクの高い方と会う際には、基本的な感染防止対策をさらに徹底しましょう。

春休みの旅行など、他の都府県への移動に際しては、基本的な感染防止対策を徹底し、移動先での感染リスクの高い行動を控えましょう。

○飲食の際は「短時間・深酒せず・大声出さず・会話はマスク」

北海道飲食店感染防止対策認証店など、感染防止を徹底している飲食店等を選び、短時間で、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用しましょう。

特に大人数や普段会わない方との飲食の際は、より一層徹底しましょう。

また、利用の際には、飲食店等が実施する感染防止対策に協力しましょう。

令和4年（2022年）3月22日

空知総合振興局長、夕張市長、岩見沢市長、美唄市長、芦別市長、赤平市長、三笠市長、滝川市長、砂川市長、歌志内市長、深川市長、南幌町長、奈井江町長、上砂川町長、由仁町長、長沼町長、栗山町長、月形町長、浦臼町長、新十津川町長、妹背牛町長、秩父別町長、雨竜町長、北竜町長、沼田町長

▼道内の感染状況



▼診療・検査医療機関



▼無料検査の実施機関



▼感染防止対策認証店



お問い合わせ先

空知総合振興局地域創生部地域政策課

Tel. 0126-20-0030